

基本構想に係る「構成の意図」

大分類		目次		構成の意図	
序論の部分	第1部 はじめに				
	第1章	第5次総合計画について 1. 計画の目的 2. 計画の性格 3. 計画の構成と期間 4. 基本計画の進行管理		●計画の基本的事項の確認を記載	
	第2章	亀岡市を取り巻く社会経済の潮流 1. 少子化・高齢化と人口減少 2. 地域に波及する人・モノ・情報の国際化 3. 情報通信技術の進化と普及 4. 常態化する自然災害や感染症等のリスク 5. 地球環境問題の深刻化 6. 産業を巡る環境変化		●計画策定する上で留意すべき主な外部環境を記載	
	第3章	亀岡市のまちづくりの進展		●第4次総計の特筆すべき成果を記載 (第5次計画へのステップとなる主な成果)	
	第4章	亀岡市の人口の見通し 1. 10年後の定住人口 2. 活力・にぎわいを支える人口施策		●現状の自然動態、社会動態が同水準で推移した場合の確認（社人研推計） ●施策展開により現状を改善（人口減少緩和）させていく必要性を記載 ●定住人口以外でまちの活力を維持する視点の必要性を記載	
まちづくり全体の大きな方向性の部分	第2部 まちづくりの概要				
	第1章	目指す都市像		●まちづくり全体に係る目指す方向性を記載	
	第2章	重点テーマ 1. 子育てしたい、住み続けたいまちへ 2. スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちへ 3. 世界に誇れる環境先進都市へ 4. だれもが安心して暮らせるセーフコミュニティ、多文化共生のまちへ 5. 次代をリードする新産業を創出するまちへ		●今後のまちづくりにおいて、重点的に取り組む大きな方向性を記載 ※10年先を見通した重点テーマであるため、個々具体的な表現は避ける ●第4部「施策の基本方針」を横断するような取り組みを設定	
	第3章	土地利用の基本方針			
		1. エリア別土地利用の基本方針		●地理的特性を活かした計画的な土地利用の考え方を記載 (山間部、農地や既存集落、市街地、桂川周辺地域)	詳細は個別計画の「都市計画マスタープラン」にて位置づけ
		2. 都市構造の基本方針		●まちづくりの拠点や核となるもの。交通ネットワークの考え方を記載。	
		3. ゾーン別地域振興の基本方針		●ゾーンの特性に基づく、振興の大きな方向性を記載	
	第3部 施策の基本方針〔施策の大綱〕				
	第1	互いを認め合う、ふれあいのまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	第2	安全で安心して暮らせるまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
第3	子育て・福祉・健康のまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
第4	豊かな学びと文化を育むまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
第5	地球にやさしい環境先進都市づくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
第6	活力あるにぎわいのまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
第7	快適な生活を支えるまちづくり 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
第8	効率的で持続可能な行財政運営 方向性：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		●各分野毎の基本的な方向性を記載 ※個々の施策は、基本計画部分で記載。基本構想では方向性のみ。		